



局長からのご挨拶

2010年は南科にとって実り多き一年でした。

私たち管理局は入居企業とともに

6058.8億円の売り上げ、56388人の雇用を創出しました。

私たちはまた

25社の新規投資を迎えることができました。

「南部バイオ医療器材産業集積発展計画」を推進し続けました。「発展計画」の申請をして入居を認められた医療器材メーカーが25社と研究開発協力機構が9機構で、投資許可された金額が25億円を超えました。

20.71ヘクタールの用地、30ユニットの標準工場、644室の宿舍をリースしました。

台湾鉄道、高速鉄道と南科を結ぶ巡回バスが運行を開始したことで南科へのアクセスも格段に向上しました。

私たちは災害対応システムの構築に向けた努力とサービスを高く評価されて第2回政府服務品質獎を受賞しました。

国内及び海外の科学園區としては初の試みとなる環境報告書を完成させて非営利組織永續報告特別獎を獲得しました。

私たちは産業集積発展、永続的なグリーン科学園區、文化・芸術の発展という三つの目標を掲げ、南科ならではの特色を発揮し、環境との共生を目指すハイテク工業区の模範となり地球環境保全のために努力していきたいと考えています。

南科は各界からの協力と支持を得ながら不断の努力と刷新によって台湾のハイテク産業の歴史に新たな1ページを書き加えることができました。私たち南科は今後も入居企業による産業イノベーションを全力でバックアップし、入居企業や地域住民の皆さんとともに黄金の10年を創り上げていきたいと考えています。

南部科学工業園區管理局 局長